

平成 30 年 6 月 25 日

## 平成 29 年度事業報告書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

### 1. 《公益目的事業》

**美術品・工芸品の展示公開を通して、国民の文化芸術に対する創造的な育成と文化発展を図る事業(定款第 4 条第 1 項第 1 号～4 号)**

#### (1)美術品の収集、保存及び一般公開

平山郁夫館並びに佐藤忠良館では 3 期に、樂吉左衛門館は 2 期に分けて展示を行い、年間を通して三作家の制作への想いを広く紹介した。樂吉左衛門館 2 期では特別企画展として「吉左衛門 X 70 年世代の今」展を開催。また、樂吉左衛門館茶室においては、毎週木曜日から日曜日に見学会を実施し、4,929 人の来館者が参加した。

#### 平山郁夫館〈平和の祈り〉

第一期：「色彩の世界」

4 月 1 日 ～ 7 月 23 日

第二期：「文化往来」

7 月 25 日 ～ 11 月 26 日

第三期：「人の形、仏の姿」

11 月 28 日 ～ 3 月 11 日

#### 佐藤忠良館〈ブロンズの詩〉

第一期：「ブロンズをみぢかに」

4 月 1 日 ～ 6 月 11 日

第二期：「おなじブロンズ、ちがうブロンズ」

6 月 17 日 ～ 12 月 3 日

第三期：「つみかさね」

12 月 9 日 ～ 3 月 11 日

#### 樂吉左衛門館〈守破離〉

第一期：「樂吉左衛門館 10 周年 樂吉左衛門展」

4 月 1 日 ～ 9 月 10 日

第二期：「吉左衛門 X 70 年世代の今」

9 月 15 日 ～ 3 月 11 日

## (2)美術に関する各種展覧会の企画及び開催

### ①「超世代 仮面ライダープレミアムアート展」

会期： 4月1日～ 6月11日

入館者数 39,406名

父兄の皆様にごどもたちを美術館に連れて来てほしいとの思いから、仮面ライダーの生みの親である石ノ森章太郎の貴重な漫画原稿やイラスト原画をはじめ、憧れのバイクや変身ベルトなど時代と共に進化し続ける仮面ライダーの魅力を紹介した。

### ②「アルフォンス・ミュシャ展 麗しきアール・ヌーヴォー」

会期： 7月15日～ 9月24日

入館者数 41,911名

アール・ヌーヴォーの旗手として美術史に名を残したアルフォンス・ミュシャ。パリで大好評を博したポスターやリトグラフの名作、そして、祖国チェコへ帰国後に手掛けた晩年の作品まで生涯を通して紹介し、ミュシャの思想の全貌に迫る内容として紹介した。

### ③「百花繚乱 浮世絵十人絵師展」

会期： 9月30日～ 11月26日

入館者数 25,855名

今なお謎の浮世絵師として知られる東洲斎写楽、美人画の名手・喜多川歌麿をはじめ、葛飾北斎や歌川広重など世界的に人気の高い浮世絵師10人の貴重な初摺作品から肉筆画までバラエティーに富んだ浮世絵作品を紹介した。

### ④「第9回こども絵画コンクール優秀作品展」

会期： 2月17日～ 3月11日

入館者数 3,108名

全国のごどもたちから寄せられた応募総数1,326点の中から未就学児、小学校低学年・高学年の3部門からそれぞれ大賞1点、館長賞1点、優秀賞5点、入選18点、合計75点を優秀作品展として展示した。

## (3)美術文化に関する講演会、シンポジウム等の教育普及活動

次世代を担うごどもたちへの教育普及活動「さがわきつずみゅーじあむ」の名のもと、ワークショップイベントと展示イベントを実施。

多くのご家族にお越しいただき、情操教育及び親子のふれあいの場を提供することができた。

その他、展覧会関連イベントや茶会、コンサートの開催、地域や他館との交流など、教育普及活動推進のための事業を行なった。

①次世代を担う子どもたちへの教育普及活動

- ・さがわきつずみゆーじあむ ワークショップの実施  
延べ6日間9回 参加者 296名
- ・さがわきつずみゆーじあむ 展示イベントの実施  
魔法の美術館Ⅱ  
期間：12月9日～ 2月12日 入館者数 53,476名
- ・守山市教育委員会連携授業 芸術鑑賞教室  
守山市公立小学校 全9校29クラス 全10回/932名
- ・佐川美術館 こども絵画コンクール  
応募総数 1,326点 (内75点が入選以上)

②講演会等の普及イベントの開催

- ・展覧会記念イベント開催  
超世代仮面ライダープレミアムアート展  
「仮面ライダーと握手&撮影会」

第一回	4月 2日 (日)	参加 296名
第二回	4月16日 (日)	参加 431名
第三回	4月23日 (日)	参加 380名
第四回	5月 7日 (日)	参加 318名
第五回	5月21日 (日)	参加 350名

アルフォンス・ミュシャ展

「コレクタートーク」

講師：尾形寿之氏 (OGATA コレクション所蔵者)

7月15日 (土) 聴講 179名

「記念講演会Ⅰ」

講師：新谷式子氏 (あべのハルカス美術館学芸員)

7月16日 (日) 聴講 78名

「学芸員による中学生のためのミュシャ講座」

講師：当館学芸員

7月30日 (日) 聴講 12名

8月19日 (土) 聴講 4名

「記念講演会Ⅱ」

講師：ペトル・ホリー（元チェコセンター所長）

9月10日（日） 聴講 95名

・茶会

「第9回蘆聚茶会」 5月30日（火） 参加 36名

「第7回寒蘆茶会」 11月11日（土）・12日（日） 参加 59名

・コンサート

「トワイライトコンサート第一夜」 8月26日（土） 聴衆 363名

「トワイライトコンサート第二夜」 9月9日（土） 聴衆 468名

③地域社会・他館との交流

・地域社会との交流事業

「ルシオール・アート・キッズフェスティバル ミュージアム

キオスクコンサート」開催 主催：守山市、守山市教育委員会

5月14日（日） 聴衆 179名

守山市との包括連携協定締結

5月25日（木）

生涯学習支援美術講座「美学」

守山市協働事業 6月17・24、7月1・8・29日いずれも土曜日

受講者数のべ74名

「佐川美術館福祉の日」休館日に福祉施設利用者をご招待

7月18日（火） 61施設 770名来館

10月16日（月） 57施設 632名来館

3月5日（月） 38施設 485名来館

計：156施設 1,887名

・学校との連携事業

「就業体験インターンシップ」 7月27日（木）～30日（日）

立命館守山高等学校 生徒2名受入

「大学生博物館実習」

8月2日（木）～6日（日）

成安造形大学博物館実習生

学生4名受入

・他の美術館との交流

『所蔵作品の貸出』

「平山郁夫美術館」平山郁夫 歴史遺産を描く 平山郁夫作品 22 点

『友の会会員への観覧料相互間割引提携館』

MIHO MUSEUM、大和文華館、松伯美術館、林原美術館、  
夢二郷土美術館、DIC 川村記念美術館（平成 28 年 10 月 1 日～）

#### (4)美術工芸に関する図書の作成及び刊行

・佐川美術館 季刊誌『うつろひ』作成・刊行

4 月 1 日、7 月 1 日、10 月 1 日、1 月 1 日の 4 回発行

A 4 版各号 1,000 部

・佐川美術館オリジナルカレンダーの作成・刊行 20,112 部

・展覧会図録作成・刊行

『吉左衛門 X 70 年世代の今』 600 部

## 2. 《収益事業》

### 法人の目的を達成するために必要な事業(定款第 4 条第 1 項第 5 号)

(1) コーヒーショップ・ミュージアムショップ運営会社へのスペース  
賃貸事業

(2) 佐川美術館オリジナルカレンダーの販売及び企画展作品・建物の図書  
販売事業

平成29年度入館者数：172,342人（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

平成29年度展示実績

(1) 企画展

期 間	展 覧 会 名	展 示 品 数	展 示 品 数	
4月1日～7月23日	色彩の世界	平山郁夫	本画	20
			素描	36
4月1日～6月11日	ブロンズをみぢかに	佐藤忠良	彫刻	19
4月1日～9月10日	樂吉左衛門館10周年 樂吉左衛門展	樂吉左衛門	陶芸	24
			石彫	8
6月17日～12月3日	おなじブロンズ、ちがうブロンズ	佐藤忠良	彫刻	33
			素描	8
7月25日～11月26日	文化往来	平山郁夫	本画	18
			素描	32
9月15日～3月11日	吉左衛門X 70年世代の今	樂吉左衛門	陶芸	31
11月28日～3月11日	人の形、仏の姿	平山郁夫	本画	13
			素描	47
12月9日～3月11日	つみかさね	佐藤忠良	彫刻	29
			素描	13

(2) 特別企画展

期 間	展 覧 会 名	展 示 品 数	展 示 品 数	
4月1日～6月11日	超世代 仮面ライダー プレミアムアート展	石森章太郎作品 立体像	デザイン画	162
			立体	32
7月15日～9月24日	アルフォンス・ ミュシャ展 麗しきアール・ヌーヴォー	アルフォンス・ ミュシャ作品と関 連資料	絵画	1
			版画	181
			書籍及び資料	284
9月30日～11月26日	百花繚乱 浮世絵十人絵師展	北斎・広重ほか 浮世絵師十人の 浮世絵版画	版画	158
			肉筆画	10
2月17日～3月11日	第9回こども絵画コンクール 優秀作品展	一般応募作品	絵画	75